

女性活躍促進の主な取組

女性の積極的な登用

■新卒採用者の女性比率向上

新卒採用の女性登用率を維持。女性リクレーターの企業説明会参加や、手書きのサンクスカードなどで、学生の運送会社の男性イメージを払拭できたと考えられる。

■女性従業員のライフスタイルに合わせたキャリアステップ

新人事制度説明会を実施。勤務地限定の一般職でも人事評価で処遇が上がる仕組みに変更した。(2021.4~)

また、パートから契約、契約から一般職に登用を推進し、個人のライフスタイルの変化に対応できるように変更した。

■女性メンバーを中心としたITによる業務改善プロジェクト

業務効率向上のため、社内のIT化に着手。女性従業員の執務状況を吸い上げるために、女性メンバーを多く登用した。



女性の要望から女性向け制服の導入

女性向け広報誌の導入に合わせて、女性従業員特有の悩みなどのアンケート調査を実施。ドライバーなどの技能社員より、制服改善の要望が上がった。

当社は夏服として作業員にはポロシャツを支給しているが、動きやすさを重視し、吸湿速乾のストレッチ素材を採用している。しかし、女性にとっては体のラインがはっきりしてしまうため、他の目を気にして暑い中、冬用の作業着を着て作業をしている従業員がいることが分かった。

意見を受け、薄手の夏用上着と、男女共通だった作業用パンツの女性用を女性従業員に試験貸与(無償)。好評だったため、正式に制服として採用した。



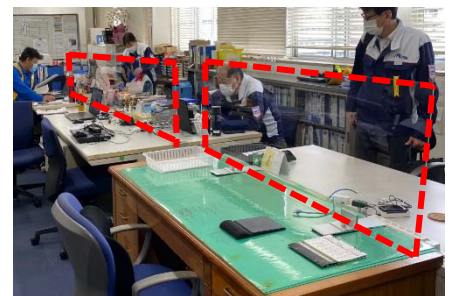
コロナ禍をうけての感染防止取組

■リモートワークの導入 出勤者の感染対策

業務的に現業者が多く、リモートワークの積極推進が難しい状況ではあるが、濃厚接触、本人・家族の発熱など、会社PCで在宅勤務ができる体制を整備。不慮の対処ができるようにした。出勤者の感染対策としては、対面デスクにアクリル板を設置し、非接触の検温機や消毒アルコールを全社導入。

■カフェテリアレイアウト改善

食堂として利用するカフェテリアでは、パーテーションでエリアを区切り席数を制限するほか、部署ごとに昼休憩時間をずらし、密を避ける対策をした。コロナの状況下、少しでも安らげるよう、植物やフレグランスを設置。このアイデアも女性従業員発案によるものである。



パーテーションでソーシャルディスタンスを確保

ウォールグリーンや観葉植物フレグランスを設置

各席にはアクリル板を配置